

所 属	教育委員会 特別支援教育課		
担当(係)名	特別支援学校整備担当	内線	3554

(款)10教育費 (項)6 特別支援教育費 (目)(3)学校建設費  
(明細書事業名) 子どもかがやきプラン推進事業費  
特別支援学校施設整備事業費(学校建設事業費)

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
753,919	国庫 67,137	委託料 113,505
(前年度 648,380)	県債 564,500	(設計委託等)
	一般財源 122,282	工事請負費 630,000

## 2 事業目的

障害のある幼児児童生徒が、就学前から卒業後まで、地域の中で力強く生きていくことができるよう、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を推進するため、平成18年3月に策定した「子どもかがやきプラン」に基づき、各地域の特別支援教育の中心となる特別支援学校の整備を推進する。

特別支援学校の整備方針

地域ごとに適正配置する	(地域化)
多様な障害に対応できる特別支援学校を整備する	(総合化)
小・中・高等部の整備により一貫した教育を行う	(一貫化)
地域の特別支援教育のセンター的役割を果たす	(センター化)
社会的自立のため専門教育を充実する	(専門化)

## 3 整備内容

	学校名	所在地及び工事・整備概要	20年度事業内容	開校供用予定時期	児童生徒数(見込み)
新設校	西濃北部特別支援学校	揖斐川町谷汲深坂地内 (揖斐川町立谷汲小旧校舎を改修活用) ・既存施設(管理教室棟、体育館、プール)を有効活用	校舎改修	H21	30名程度
仮称	可茂特別支援学校	美濃加茂市牧野地内 (県有牧野ふれあい広場内に新築) ・管理教室棟、体育館、プール等を整備	実施設計	H23	180名程度
既設校	恵那特別支援学校	恵那市岩村町地内に一括移転 (恵那南高校岩村校舎を改修活用) ・既存施設(管理教室棟、体育館等)を有効活用 ・新館棟及びプールを新設	実施設計	H22	120名程度